

「ハザードマップ発表会」

10月26日、4年生は、自分たちが渡瀬地区を歩いて調べた通学路の危険箇所を、地図やプレゼンにまとめて、3年生に対して発表しました。



まずは全体発表。地区ごとに危険な場所を発表しました。

その場所の写真を見せながら、そこにどんな危険がかくれているのかを説明してくれました。



こちらの班は地図も示しながら、毎日歩いていても意外と気づかないような危険な場所を教えてくださいました。

一通り発表が終わった後、各地区ごとに分かれ、もう一度、3年生に危険な場所を説明してくれました。

次のページで、いくつか紹介しましょう。





⑪川の水がすいがいであふれるかもしれないので、はなれてあるきましょう。



④流れがはやくて、ふかいので、すべてケガをしまうので、**前を向いて歩きましょう。**



わたらせ ちく ようすいろ

渡瀬地区は用水路がたくさんあり、水の事故に対する意識が、子どもでも高いです。

じこ たい いしき

1 ブロックべいの高さが大人の身長よりも大きく、大きな地震が来たときは近くに庭があるのでそこに入りましょう。



⑥あながすごいふかいし足もとをふみはずしたらあぶないです。物がいっぱいあるので**ゆっくりあるきましょう。**



また、普通に登下校しているだけでは気づかないような危険にも気づくことができました。右の写真をとった子は、たぶん落ちそうになったことがあるのでしょね。

4年生のおかげで、毎日安全な登下校ができるね。ありがとう。また、この勉強に協力してくれた地域の見守り隊のみなさん、ありがとうございました。